

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業	事業計画期間	平成29年度～平成33年度																			
事業実施地区名 (都道府県名)	ひとせかわ 一ツ瀬川森林計画区 (宮崎県)	事業実施主体	九州森林管理局 西都児湯森林管理署																			
事業の概要・目的	<p>本事業は宮崎県のほぼ中央部に位置する西都市を含む1市5町1村に所在する27千haの国有林野を対象としている。</p> <p>森林の現況は人工林15千ha（人工林率57%）となっており、主な樹種は針葉樹ではスギ・ヒノキ、広葉樹ではシイ類・カシ類となっている。</p> <p>本計画区は、宮崎県の中部に位置し、掃部岳、国見山、尾鈴山等1,000m以上の山岳が重畳し、急峻な地形を呈している。</p> <p>脊梁部には掃部岳、尾鈴及び国見山植物群落保護林と尾鈴林木遺伝資源保存林を設定しているとともに、尾鈴山系一帯は、尾鈴県立自然公園に指定されているなど自然環境の保全・形成等に重要な役割を果たしている。</p> <p>また、一ツ瀬川本流は、県民の生活に欠かせない水資源の源流部となっている。</p> <p>なお、本計画区は木材産業に対する依存度が極めて高いことから、民有林と連携した林業・林産業の振興を図ることが課題となっている。</p> <p>このため本計画では、林産物の継続的かつ計画的な供給や地域振興への寄与はもとより、国土の保全、自然環境の保全、生物多様性の保全等公益的機能の発揮にも十分配慮しつつ、地域の現状を踏まえ、資源の循環利用を行いながら多様で健全な森林の整備・保全を推進することとしている。</p> <p>本事業では、伐採事業との一体的な実施や新たな林業技術の導入等による造林事業の低コスト化に取り組みつつ、森林吸収源対策としての間伐等の保育、主伐後の再造林等の更新及び施業方法に応じた計画的な路網整備を併せて実施する。</p> <table border="0"> <tr> <td>・主な事業内容</td> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>482 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>5,119 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>23.3 km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改良延長</td> <td>5.9 km</td> </tr> </table> <p>・総事業費</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>1,995,963</td> <td>(千円)</td> </tr> </table>			・主な事業内容	森林整備	更新面積	482 ha			保育面積	5,119 ha		路網整備	開設延長	23.3 km			改良延長	5.9 km		1,995,963	(千円)
・主な事業内容	森林整備	更新面積	482 ha																			
		保育面積	5,119 ha																			
	路網整備	開設延長	23.3 km																			
		改良延長	5.9 km																			
	1,995,963	(千円)																				
費用対効果分析	総 便 益 (B)	21,488,490	(千円)																			
	総 費 用 (C)	3,133,103	(千円)																			
	分析結果 (B/C)	6.86																				
森林管理局事業評価技術検討会の意見	費用対効果分析の結果、森林・林業情勢等、事業の公益性を総合的に検討した結果、事業の実施が妥当である。																					
評価結果	<p>・必要性：国土の保全や水源の涵養に加え地球温暖化防止、生物多様性の保全、森林環境教育の推進等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。</p> <p>・効率性：費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認められる。</p> <p>・有効性：国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。</p> <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能に応じた適切な森林整備が効率的に計画されていると認められる。</p>																					

便 益 集 計 表

事業名：森林環境保全整備事業

事業実施地区名：一ツ瀬川森林計画区

都道府県：宮崎

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	6,403,584	
	流域貯水便益	1,779,919	
	水質浄化便益	3,899,414	
山地保全便益	土砂流出防止便益	4,514,013	
環境保全便益	炭素固定便益	952,842	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	148,388	
	木材利用増進便益	104,216	
	木材生産確保・増進便益	1,503,484	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	2,182,630	
総便益 (B)		21,488,490	
総費用 (C)		3,133,103	
費用便益比 (B/C)	$B \div C = \frac{21,488,490}{3,133,103} = 6.86$		

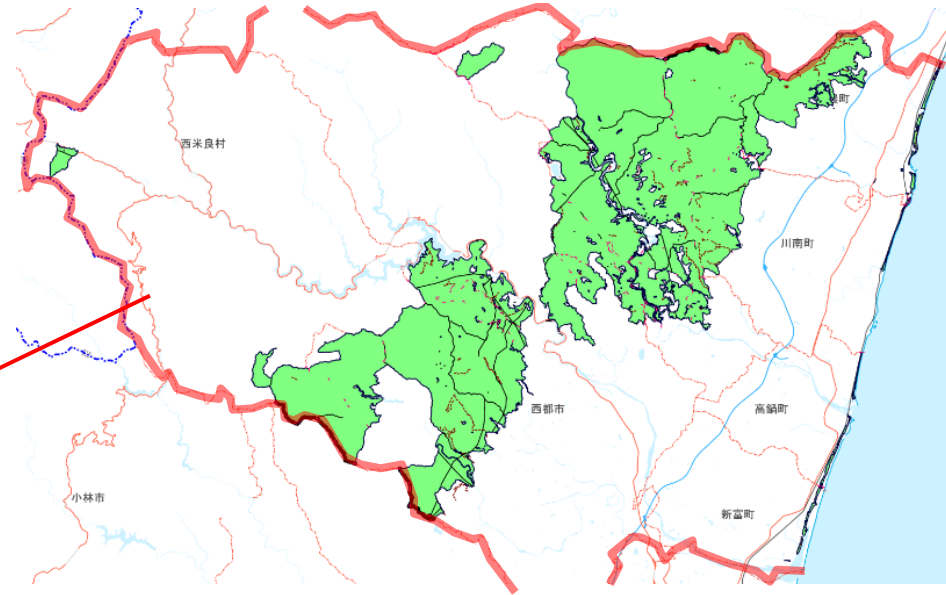
平成28年度 林野公共事業評価

「平成29年度新規採択事業に係る事前評価実施計画区」位置図

(森林環境保全整備事業)

一ツ瀬川森林計画区

(西都児湯森林管理署管内)



凡例	
	評価区域